

分野:総合病態診療学

主科目 副科目	集中治療医学 Intensive care medicine	区分	選択必修	授業形態	演習 (講義・実習含む)
------------	-----------------------------------	----	------	------	-----------------

担当	教授	准教授	講師	助教	客員教授・その他
-					
ちば	◎志賀 英敏 森脇龍太郎 山下 雅知				福家 伸夫
-					

	集中治療医学Ⅰ（1年次）				集中治療医学Ⅱ（2年次）				集中治療医学Ⅲ（3年次）			
	単位	4単位	配当年次	1年・通年	単位	4単位	配当年次	2年・通年	単位	4単位	配当年次	3年・通年
概 要	1)器械的生命補助の実際とその基礎理論。 2)ヒトの生命現象を分析的にとらえ、生命維持にとって危機的な内因性、外因性の要因をどう克服すればいいか考える。				1)医療技術としての生命維持療法の歴史的意義、社会的意義、経済学的意義、倫理的意義について考える。 2)上の考察を実際の医療に応用する。				1)生命維持療法の新しい可能性について考える。 2)生命倫理について考える。			
到達目標	1)生命補助装置の適応を判断し操作できること。				1)生命補助装置の意義とその適応について説明できること。 2)現在の医療行為を歴史的観点から評価・批判できること。				1)生命とその人為的操作に関する倫理的問題について他職種の人と議論できること。			
事前事後学修	集中治療専門医テキスト(日本集中治療医学会編)をよく読んでおくこと。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。				集中治療専門医テキスト(日本集中治療医学会編)をよく読んでおくこと。 次回の授業範囲を予習し、専門用語等の意味を理解しておくこと。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。				集中治療専門医テキスト(日本集中治療医学会編)をよく読んでおくこと。 次回の授業範囲を予習し、専門用語等の意味を理解しておくこと。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。			
評価方法	質疑応答討論(20%) 小テスト(20%) レポート(60%)				質疑応答討論(20%) 小テスト(20%) レポート(60%)				質疑応答討論(20%) 小テスト(20%) レポート(60%)			

■主な演習(講義・実習含む)

	集中治療医学Ⅰ (1年次)	集中治療医学Ⅱ (2年次)	集中治療医学Ⅲ (3年次)
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
ちば	月 曜日 15 : 30 ~ 17 : 00 酸素代謝と人工呼吸	月 曜日 15 : 30 ~ 17 : 00 現代社会のインフラとしての救急医療	月 曜日 15 : 30 ~ 17 : 00 医療と倫理
	曜日 : ~ : 救命・蘇生に必要な手術手技	曜日 : ~ : 人工呼吸法	曜日 : ~ : 集団災害
	曜日 : ~ : 臨床カンファレンス	曜日 : ~ : 臨床カンファレンス	曜日 : ~ : 臨床カンファレンス
	曜日 : ~ : 曜日 : ~ : 曜日 : ~ :	曜日 : ~ : 曜日 : ~ : 曜日 : ~ :	曜日 : ~ : 曜日 : ~ : 曜日 : ~ :

教科書・参考書

集中治療専門医テキスト(日本集中治療医学会編)

その他履修上の注意事項

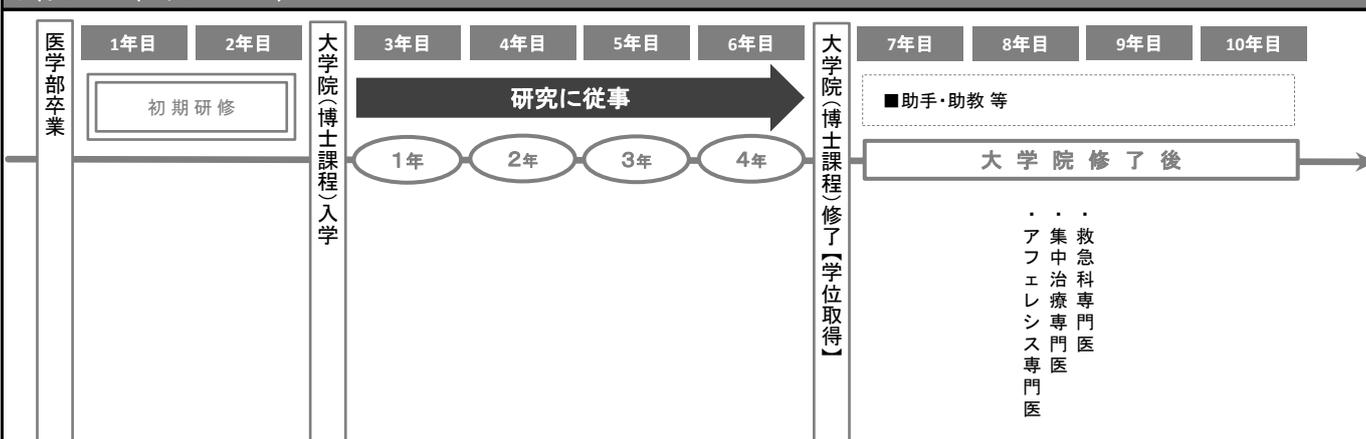
講義・実習・演習の詳細については個別に案内します。
常に考察しつづけること。
試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。
この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

関連科目	副科目	救急災害医学
	共通科目	

関連する専門医資格

救急科専門医(日本救急医学会)・・・会員歴3年, 経験5年ほか
(<http://www.jaam.jp/html/listofnames/senmoni.htm>)
集中治療専門医(日本集中治療医学会)・・・申請時に会員経験5年ほか
(<http://www.jsicm.org/rules/rule11.html>)
アフェレシス学会認定専門医(日本アフェレシス学会)・・・会員歴5年, 経験2年 ほか
(http://www.apheresis-jp.org/member/nintei/kisoku_senmon.html)

キャリアパス(モデルコース)



※社会人枠のキャリアパスについては各講座にお問い合わせください。